

一日一章 みことばを聴こう

8月1日(月) ネヘミヤ記 第10章

- 1、イスラエル人は彼らの神、主にどのようになしたか。このことから、私たちの神、主はどのように仕えられるべきお方であることがわかりますか。
- 2、イスラエル人はどのようなものを主にささげましたか。
- 3、あなたのささげものについて何か特に教えられることはありませんか。

8月2日(火) ネヘミヤ記 第11章

- 1、イスラエルの中から人々がエルサレムへ移り住んだのは何のためでしょうか。主の名を呼ばれる町が小さな淋しい町であれば、その町の主は人々にどう思われるでしょうか。
- 2、「自分から進んでエルサレムに住もうとした人々」が祝福されたのは何故でしょうか。
- 3、今日、主はあなたに何を語られましたか。

8月3日(水) ネヘミヤ記 第12章

- 1、今日の箇所から、クリスチャンが喜ぶことができる理由は何故であるかを見出して下さい(4節)。
- 2、エルサレムの城壁が完成したとき、イスラエルの人々がしたことは何と何でしたか。このことから、主に用いていただくための備えについて考えてみましょう。
- 3、あなたは自分を主に聖別しているでしょうか。

8月4日(木) ネヘミヤ記 第13章

- 1、イスラエルで雑婚が禁じられ、神の宮がきよめられ、安息日が守られなければならないのは何故ですか。
- 2、ネヘミヤの姿勢は異状なほど厳しく思えますが、ここからどんなことを学びますか。
- 3、あなたの主にたいする姿勢について何か特に教えられることがありますか。

8月5日(金) エステル記 第1章

- 1、ペルシャ帝国はインドからエチオピアまで百二十七の民族、国家から成立していました。これだけ大きくてバラバラの大帝国をまとめていく力は何だったのでしょうか。王の権力そのものの実際の力ほどのぐらいでしたか(12節参照)
- 2、MEMKANのことば(16〜20節)とイエスキリストのことば(マルコ10章42〜45節、ルカ22章24〜30節)を対比してください。
- 3、あなたは仕える者でしょうか仕えられる者でしょうか。

8月6日(土) エステル記 第2章

- 1、どうして捕囚のユダヤ人でみなし子のエステルがペルシャ帝国の王妃に選ばれるようになったのでしょうか。(ペルシャ帝国の王妃になるのは、普通の場合、特別な七つの貴族の家からに限定されていました。)
- 2、モルデカイは王に忠実な手柄をたてたのに何の恩賞にもあがりませんでした。彼はそれに不満をもったでしょうか。
- 3、今日、主が何か特別にあなたに語って下さったことがありますか。

8月7日(日) エステル記 第3章

- 1、HAMANは自分を礼拝しないモルデカイとユダヤ人を皆殺しにしようとしたましたが、これは霊の世界での何と何とのたたかいを示しているのでしょうか。
- 2、モルデカイは何故、王の命令に従ってHAMANにひざまがめなかったのでしょうか。
- 3、あなたは目に見えないところで支配してられる主をしっかりと見ていますか。

8月8日(月) エステル記 第4章

- 1、主はご自分の民を助けるのにどんな方法をとることもおできになりましたが、普通はどのような人をおしてみこころを実現されますか。
- 2、モルデカイの指示を受けて王の前に出ようとしたエステルの姿勢の中から、危機に直面したときのクリスチャンの姿勢についてどんなことを学びますか。
- 3、きょう、どの御言があなたの心にひびきましたか。

8月11日(木) エステル記 第7章

- 1、モルデカイを吊るすはずの柱にハマンがかけられたことの中に、神のどんな側面を見ることができでしょうか。
- 2、神に逆らうハマンのすることなすことすべてが裏目に出たことからどんなことを思われますか。
- 3、今日、主があなたに語ってくださったことは何でしょうか。

8月9日(火) エステル記 第5章

- 1、エステルが王の前に出たとき、王が金の笏を差しおてくれたことの背後に何をみますか。
- 2、エステルが王の前に出たとき、モルデカイとシユシヤンのユダヤ人はどうしていましたか。それまでエステルはどうしていましたか。(4章16節) こうした事実を背景に、しかし、王の前に出るときエステルはどのように身を整えましたか。このエステルの姿勢からどんなことを学びますか。
- 3、かくれた所で支配しておられる主は、今日、あなたにどんなことを語って下さいましたか。

8月12日(金) エステル記 第8章

- 1、柱に吊るされることから王に代ってペルシヤ帝国を治める高い地位に引き上げられたモルデカイの中にイエス・キリストの型を見ないでしょうか。モルデカイの昇進によってユダヤ人は救われましたが、イエス・キリストが神の右にあげられたことによって私たちに何が与えられましたか。
- 2、王服をまとうて王の前から出てきたモルデカイを見てユダヤ人は喜びました。私たちは誰を見て希望と喜びをもつことができるでしょうか。
- 3、きょうあなたは何に(または誰に)目を注ぎますか。

8月10日(水) エステル記 第6章

- 1、エステルの二日目の宴会の前に王がユダヤ人モルデカイの手柄と、それに何も報いていないことを知ったことの中に、神さまの摂理をみないでしょうか。
- 2、モルデカイが手柄をたてながら何も報いられたなかったのに、何も苦情を云わなかったことが益をもたらしたと思いますか。
- 3、かくれた所におられる神さまがあなたにどんなことをしてくださっているか悟るところがありますか。

8月13日(土) エステル記 第9章

- 1、ユダヤ人の運命を逆転されたのはどなたでしょうか。私たちはもっと大きな神の大逆転を記念します。どのような大逆転でしょうか。
- 2、アダルの月の十四日と十五日を記念したユダヤ人から、私たちは主の復活を記念する日曜日の守り方についてどんなことを学びますか。
- 3、あなたは日曜日、主の十字架の御苦しみと復活の勝利を覚えていますか。

8月14日(日) エステル記 第10章

- 1、モルデカイはアハシユエロス大王に次ぐ位についてユダヤ人に幸福を与えました。このことから主なる神の右の座に上り、私たちのために平和を与えて下さっている主イエスを覚えることができないうか。
- 2、モルデカイはペルシャ帝国の王に次ぐ地位に上りながら同胞ユダヤ人にどんな態度をとりましたか。ここから自分の家族にたいする姿勢について教えられることはありませんか。
- 3、エステル記の中に身をかくしておられる主は、今日、あなたに何か特に語って下さいませんか。

- 3、あなたは、今日の聖書の御言をどのように聞きましたか。

8月17日(水) テサロニケ第一 第3章

- 1、私たちの歩みを支配しておられるのはどなたでしょうか(11節)。愛の源泉はどなたですか(12節)。主イエスの再臨は、どんな祝福とともにあるのでしょうか。
- 2、パウロは、何を生きがいにして生きていますか(7、8節)。そのために彼はどんなことをしましたか(2章17、18節、3章2〜5節)。
- 3、あなたの生きがいは何ですか。

8月15日(月) テサロニケ第一 第1章

- 1、神さまは、私たちの救いにおいてどんな恵みを示してくださいましたか(4節)。イエス・キリストはどんなお方で、何から私たちを救ってくださいますか(10節)。聖霊は、どんな恵みを与えてくださいますか(5、6節)。
- 2、テサロニケのクリスチャンの歩みの特色は何と何にありましたか(3節)。彼らは、どのように信仰をあらわしましたか(6〜10節)。パウロは何によって彼らに福音を伝え、彼らに對してどんな思いをもっていましたか(2〜5節)。
- 3、あなたの生活の旗印は何ですか。他の人々は、あなたの生活の中に何を見出していると思われませんか。

8月18日(木) テサロニケ第一 第4章

- 1、イエスさまはどんなお方ですか。ご自分について眠った人々をどうされますか(14節)。イエスさまはどのようにして再びおいでになり、そのときご自分の民をどうされますか(15、16、17節)。
- 2、私たちは、どんな歩みをなすべきでしょうか(1、3〜7、9〜10、11〜12、13〜18節)。
- 3、今日、主はあなたにどんなことを語られましたか。

8月16日(火) テサロニケ第一 第2章

- 1、神はクリスチャンを、どんなところに召してくださいますか(12節)。神のことは、何によって私たちのうちに働きますか(13節)。
- 2、パウロは、自分が何者であると自覚していませんか(4節)。どのように福音を語りましたか(2〜5節)。テサロニケの人々に、どんな態度で臨みましたか(6〜12節)。彼らをどのようにに思っていましたか(17〜20節)。テサロニケの人々は、どのように福音を受けましたか(13節)。

8月19日(金) テサロニケ第一 第5章

- 1、神は私たちを、どうするように定められたのですか(9節)。イエス・キリストは、私たちがどうなるために死んでくださったのですか(10節)。神さまは、私たちをどうしてくださいますか(23、24節)。
- 2、終わりの日を間近に控えた私たちは、何を信じ、どのように生きるべきですか(4〜10節)。クリスチャンお互いの間では、どう歩むべきですか(11〜15節)。主に対してはどうですか(16〜19節)。主の教えと、悪い教えについてはどうですか(20〜22節)。
- 3、あなたは24節の確信がありますか。

8月20日(土) テサロニケ第二 第1章

- 1、イエス・キリストは、その僕たちを苦しめる者たちをどうされますか(6〜9節)。そのような聖徒たちは、主をどのように見るようになりませんか(10節)。神さまは、ご自分の召された者をどうされますか(11節)。
- 2、テサロニケ教会が、パウロに感謝と誇りを覚えさせたのは、どんな歩みによってですか(3、4節)。教会は何のためにあるのでしょうか(1、12節)。
- 3、パウロが、テサロニケ教会について覚えた思いと行動について瞑想し(3、4、11節)、自分の教会に対する姿勢を反省してみましよう。

8月21日(日) テサロニケ第二 第2章

- 1、主は不法な人をどうされますか(8節)。主は、主の御民にどんな思いをもち、何により、どんな恵みを与え(13、14節)。どのような祝福に導いてくださいますか(16、17節)。
- 2、不法の人々の特徴は何ですか(4、9節)。滅びる人たちに何を欠いていたのでしょうか(10節)。そしてどうされますか(11節)。なぜですか(12節)。主の愛を受け、イエス・キリストによって救われた者は、何に惑わされないようにし(2、3節)、何によって立つべきですか(15節)。
- 3、多くの教えや思想、宗教が入り混じっている現代、あなたは何によって考え、何を基準にして行動しますか。

8月22日(月) テサロニケ第二 第3章

- 1、主は、苦難の中にあるテサロニケの人々から、苦難を除かれるのでしょうか。何を与えられるのでしょうか(3、5、16節)。
- 2、パウロは、テサロニケの人々にどのようにして福音を伝えましたか(7〜10節)。クリスチャンは、御言を伝える者のために何をすべきでしょうか(1、4、6、14節)。
- 3、私たちの交わりは、主を讚美し、互いの徳を高める交わりになっていますか。ひとに負担をかけ、その生活を乱す「締めりのない」者になっていませんか。

8月23日(火) テモテ第一 第1章

- 1、パウロにとって、イエス・キリストは何であり(1節)、どんな恵みを与えてくださった方ですか(12、15、16節)。何のためでしたか(16節)。
- 2、使徒の命令は何を目ざしていますか(5節)。クリスチャンにとって、また主のために働き人にとって必要なことはどんな自覚ですか(15、16節)。
- 3、あなたは、15節の御言にアーメンといえますか。

8月24日(水) テモテ第一 第2章

- 1、神は、この社会で私たちがどんな生活をすることを望んでおられますか(2、3、4節)。キリストはどんなお方で(5節)、私たちのためにどんなことをしてくださいましたか(6節)。
- 2、私たちは、自分たちの指導者のために何をすべきですか(1節)。人々にたしてどうすべきですか(8節)。女は特にどんなことに注意すべきですか(9節以下)。
- 3、あなたは自分の上司や、国の指導者たちのために祈っていますか。彼らをこきおろしていますか。

8月25日(木) テモテ第一 第3章

- 1、神はこの地上では、今どこに住んでおられますか(15節)。キリストはどんなお方ですか(16節)。キリストの奥義と教会はどんな関係にありますか(15節)。
- 2、教会に仕える人に求められることは何ですか(2〜7、8〜12節)。
- 3、あなたが教会に仕える者となるために、特に祈らなければならない点は何と何ですか。

8月26日(金) テモテ第一 第4章

- 1、御霊は、私たちを異端の教えにたいして、どのように備えをさせてくださいますか(1節)。神は、何かきよくないものを造られたのでしょうか(3、4節、創世記1章31節)。
- 2、神が造られた物に捨てるべきものは何もないとしたら、それを罪としているのは何でしょうか(創世記3章17節)。何によってそれが生かされることになるのでしょうか(4節)。私たちは何によって生かされるのでしょうか(6、9、13、16節)。
- 3、あなたは「敬虔のために自分を鍛練」していますか。何によってですか。

8月27日(土) テモテ第一 第5章

- 1、主は家族がどのように生活することを喜ばれますか(4節)。また、やもめがどのように生きることを喜ばれるでしょうか(5、10節)。
- 2、まず、やもめの世話をすべき者はだれですか(4、8節)。この箇所の教えから、クリスチャンは、家族と家族にたいしてどんな態度をとるべきことを教えられますか(1、2、4、8、14節)。
- 3、あなたは自分の家族のために毎日祈っていますか。尊敬と愛をもって接していますか。

8月28日(日) テモテ第一 第6章

- 1、私たちの主なる神さまは、どんな神さまですか(13、15、16節)。私たちの主イエス・キリストはどんな言を与え(3節)。地上でどんな歩みをし(13節)。世の終わりにはどうされますか(14、15節)。
- 2、偽教師の特徴は何ですか(3、10、20、21節)。クリスチャンは、何を求めて生きるべきですか(9、11、14節)。富んでいる人はどのように歩むべきですか(17、19節)。
- 3、あなたが一番愛し求めているのは何ですか。

8月29日(月) テモテ第二 第1章

- 1、神さまはどのようにして私たちを救ってくださいましたか(9節)。キリストは、どのようにして神の恵みを私たちのものとしてくださいましたか(9、10節)。私たちを生かし、福音のために苦しみにも打ち勝たせてくださるものは何の力によるのですか(7、8、14節)。神の恵みを示してくださいさるものは何ですか(13節)。
- 2、パウロのテモテにたいする愛はどのような愛でしたか(3、4節)。テモテはどんな歩みをすべきでしたか(5、8、13節)。
- 3、あなたは12節の御言に心から「アーメン」と言えますか。

8月30日(火) テモテ第二 第2章

- 1、神は、福音のために労する者の生活のために、どんな備えをしてくださっていますか(4、7節)。キリストにある者には、どんな約束を与えてくださっていますか(11、13節)。
- 2、クリスチャンが苦難に打ち勝って、主のために良いご奉仕のできる秘訣は何ですか(1、8節)。御言に仕える者の務め励むべきことは何と何ですか(3、14、15、21、22、25節)。
- 3、あなたはいつも、何を見つめ何を思っていますか。どんなことに、つとめ励んでいますか。

8月31日(水) テモテ第二 第3章

- 1、終わりの日に、困難な時代がくると云われていますが、そのことも究極的に支配しておられるお方はどなたですか。聖書はどんな書物で、何のために有用ですか(14、17節)。
- 2、キリスト・イエスにあって敬虔に生きようとする者は、何を受けますか(14節)。その中で彼が自分も救われ使命も全うできる人生を歩む道は、どこに見出されますか(14、17節)。
- 3、あなたは聖書を学び、そこにしっかりとどまっていますか。